

平成29年

4/14 | 金 |



兵庫県立考古博物館 加西分館
古代鏡展示館
Hyogo Prefectural Museum of Ancient Bronze Mirrors

開館

平成26年、加西市在住の美術品蒐集家、千石唯司氏より、コレクションの一部が寄贈されました。300面を超える古代中国鏡を中心とした千石コレクションは歴史的、美術的に高い価値を有し、世界的にも大変貴重なものです。

兵庫県立考古博物館では、この貴重なコレクションを皆様にもいつでも観覧していただけるよう、「古代鏡展示館」を開館いたしました。

奥深い古代鏡の世界に皆様をご案内いたします。



技巧の粋を尽くした古代中国鏡の深淵なる世界へ

平成29年

4/14 | 金 |

兵庫県立フラワーセンター内に

開館



古代鏡展示館

Hyogo Prefectural Museum of Ancient Bronze Mirrors

本来、鏡は顔を映し、化粧をするための道具ですが、古代の青銅鏡は技巧をこらした素晴らしい工芸品でもありました。そして、曇りなく澄んだ鏡面は清らかで純粋な心に例えられました。

背面で表現されている神々や花紋、銘文は各時代の思想や社会を反映しており、古代社会の究明に大変貴重な資料となっています。

四季折々の花と緑に囲まれた県立フラワーセンターの心地よい環境のもと、伝説と芸術性に富んだ数々の作品をご鑑賞下さい。



- 所在地** 〒679-0106 兵庫県加西市豊倉町飯森1282-1 (兵庫県立フラワーセンター内)
- 観覧時間** 午前9時～午後5時まで (フラワーセンター入園は午後4時まで、退園は午後5時まで)
- 休館日** 水曜日 (祝日の場合は翌平日)・年末年始 (12/28～1/1)
※チューリップまつり (3月下旬～4月下旬) 菊花展 (10月中旬～11月下旬) 開催期間中は無休
- 観覧料** 100円 / 高校生以下無料 別途フラワーセンター入園料 (一般510円) が必要です。
- アクセス** | 車 | 中国自動車道「加西IC」から南へ3km
| 電車 | 北条鉄道北条町駅でタクシーまたはバスを利用 (約15分)
- 問い合わせ** 兵庫県立考古博物館 加西分館 古代鏡展示館
TEL 0790-47-2212 FAX 0790-47-2213

※春季は大変混雑が予想されますので、ご注意ください。

開館記念企画展 1

「百花繚乱

いま、古の美が咲き誇る！」

平成29年4月14日(金)～9月5日(火)

会場 古代鏡展示館(加西市豊倉町飯森)

平成29年

6/17 (土)

開館記念フォーラム

「古代中国鏡 千石コレクションの魅力語る」

時間 13:30～16:30 (開場13:00)

定員 当日先着 400名 参加費 無料

会場 加西市健康福祉会館(ラヴィ加西) 加西市北条町古坂1072-14
※左上地図を参照
車、または北条鉄道「北条町」駅からタクシー・バスで5分、徒歩で30分



平成29年

開館先行講演会

2/26 (日)

「唐鏡に魅せられて

～海獣葡萄鏡・貼銀鏡・etc.～」

時間 14:00～16:00 (13:30開場)

会場 兵庫県民会館11階パルテホール
神戸市中央区下山手通4-16-3 TEL 078-321-2131

参加費 無料

定員 当日先着 150名



・地下鉄山手線「県庁前駅」下車 東出口1からすぐ
・JR・阪神「元町駅」下車 北へ徒歩約7分

講師

山中 理

Yamanaka Osamu



白鶴美術館 顧問
日本・中国美術の研究者。
関西学院大学大学院文学研究科美学専攻。
白鶴美術館学藝課長を経て、現職。
著書に『その龍に肉球はあるか? ささやかな日常感覚から見た古美術』(里文出版2010年)等がある。



兵庫県立考古博物館は平成29年10月13日に開館10周年を迎えます。